

滋賀県ってどんなところ？

統計でみるしが



「滋賀県ってどんなところ？」 そんな疑問に答えます！！

琵琶湖

日本最大で最古の湖、琵琶湖。
面積は669.26km²で滋賀県全体の面積の約6分の1を占めています。貯水量はおよそ275億m³で、近畿約1,450万人の水道水源であり、その他農業用水・工業用水などにも利用されています。

琵琶湖には約600種の動物と約500種の植物が生息し、ビワマスやセタジミなど60種を超える固有種が存在します。

「ラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)」の登録湿地であり、登録湿地面積は65,984haと国内最大です。



(滋賀の環境2019／県環境政策課)

滋賀県は全国有数の内陸工業県です。

昭和30年代の高速交通網の整備等により工業立地が急速に進みました。

新幹線、JR琵琶湖線・湖西線などの鉄道網や名神高速道路、新名神高速道路、北陸自動車道、国道1号線といった主要道路が整備され、交通の利便性はますます高まっています。

県内総生産に占める第2次産業の割合は46.6%で全国1位です。

(平成28年度県民経済計算／内閣府)

1事業所当たりの付加価値額(従業者4人以上の事業所)は10億5,263万円で全国2位、従業者1人当たり付加価値額(従業者4人以上の事業所)は1,791万円で全国2位です。

(平成30年工業統計調査／経済産業省)

経済

人口

平成29年10月から平成30年9月の人口自然増減率は△0.13%で全国4位です。

年少人口割合(15歳未満総人口割合)は14.0%で全国2位。

老年人口割合(65歳以上総人口割合)は25.7%で全国43位です。

(平成30年人口推計／総務省統計局)

また平均寿命は男性は81.78年で全国1位、女性は87.57年で全国4位です。

(平成27年都道府県別生命表／厚生労働省)

平成29年度の公立図書館での図書貸出数は県民一人当たり7.75冊で全国2位です。

(「日本の図書館統計と名簿2018」／(公社)日本図書館協会)

くらし



歴史

滋賀県は、東海道、中山道などの主要街道が通り、交通の要所として栄えてきました。

また歴史の節目において、重要な場所としてたびたび登場してきました。

重要文化財(国宝含む。)指定件数は823件で全国4位、そのうち建造物は186件で全国3位です。

(令和2年2月1日現在／文化庁)

